

株主の皆様へ



証券コード：9368



代表取締役社長 成瀬茂広

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループの活動にご理解とご支援を頂き、心より御礼申し上げます。

さて、第52期第2四半期累計期間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症による世界的な行動制限の緩和を受けて緩やかな回復が見られたものの、米国をはじめとする世界各国の経済・金融政策や為替の動向に加え、ロシア・ウクライナ問題の長期化などによるこれまで経験した事のない急激な資源価格上昇、中国の主要都市におけるロックダウンの影響による生産制約や品不足の深刻化、新型コロナウイルスなど各種感染症の世界的な拡大など様々な影響を注視する必要

があり、国内外ともに依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の中で当社グループにおきましては、依然として新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、物流サービス事業における格納器具製品事業の受注量増加等により、売上高は2期連続の増収、利益面でも国内包装事業での主要顧客の工場閉鎖の影響等はあったものの、全社で展開している収益改善施策の推進等で2期連続の増益と第2四半期累計では過去最高となることが出来ました。また、「ステークホルダー重視経営の推進」として、株主の皆様の利益も重要な経営方針の一つとして位置付け、6月30日を基準日とした株式分割や8月26日の自己株式取得など、株主還元の充実ならびに資本効率の向上のための各種施策も展開し、持続的な成長の実現に向けた企業体質の改善と企業価値の向上に努めております。詳細につきましては、当通信をご覧ください。

株主の皆様におかれましては、より一層のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

2022年12月

連結業績ハイライト (2023年3月期第2四半期)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益
28,317百万円	1,354百万円	1,989百万円	1,243百万円
前年 同期比 5.1%増	前年 同期比 9.9%増	前年 同期比 27.3%増	前年 同期比 23.0%増

2023年3月期 通期予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
60,000百万円	3,300百万円	3,800百万円	2,500百万円
前期比 5.1%増	前期比 12.3%増	前期比 3.5%増	前期比 14.6%増

詳しいIR情報は、当社ホームページをご覧ください。

キムラユニティ IR

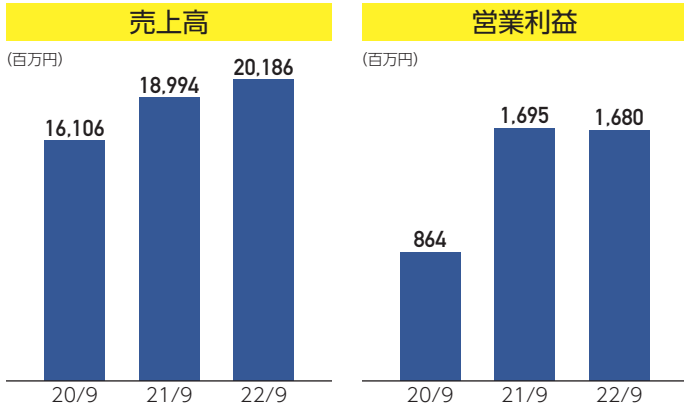
検索

セグメント別概況

物流サービス事業

売上高
20,186百万円
前年同期比 **6.3%**増

営業利益
1,680百万円
前年同期比 **0.9%**減

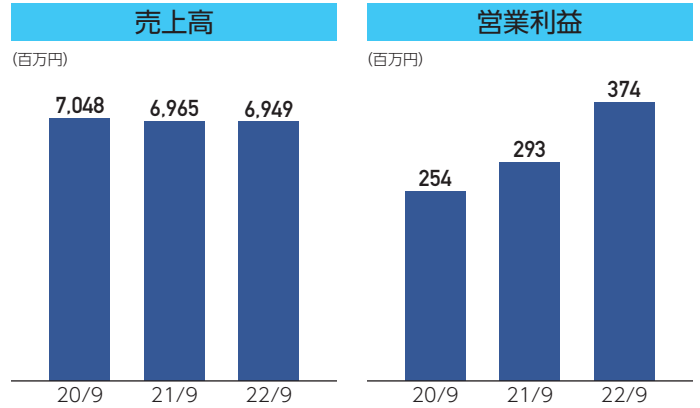


売上高は、国内包装事業における主要顧客からの受注量の減少はあったものの、格納器具製品事業の受注量の増加等により、20,186百万円（前年同期比6.3%増収）となりました。営業利益は、工場稼働の停止等物量の減少に伴う生産性の悪化もある中、収益改善の進展により、1,680百万円（前年同期比0.9%減益）にとどまりました。

自動車サービス事業

売上高
6,949百万円
前年同期比 **0.2%**減

営業利益
374百万円
前年同期比 **27.7%**増

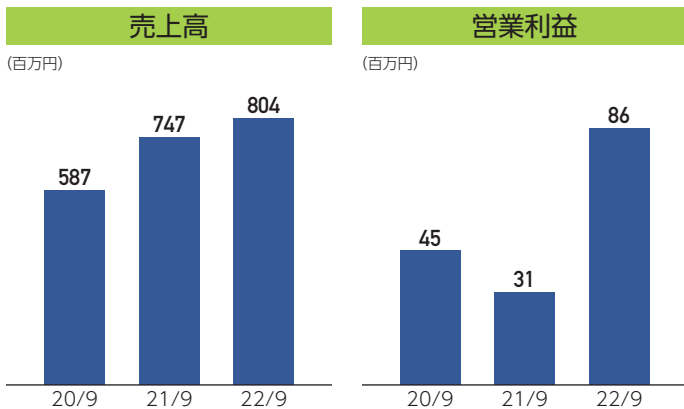


売上高は、国内子会社株式会社スーパージャンボの新車販売台数の減少等の影響により、6,949百万円（前年同期比0.2%減収）となりました。営業利益は車両リース事業におけるリース満了車の売却価格の改善等により、374百万円（前年同期比27.7%増益）となりました。

情報サービス事業

売上高
804百万円
前年同期比 **7.7%**増

営業利益
86百万円
前年同期比 **174.5%**増

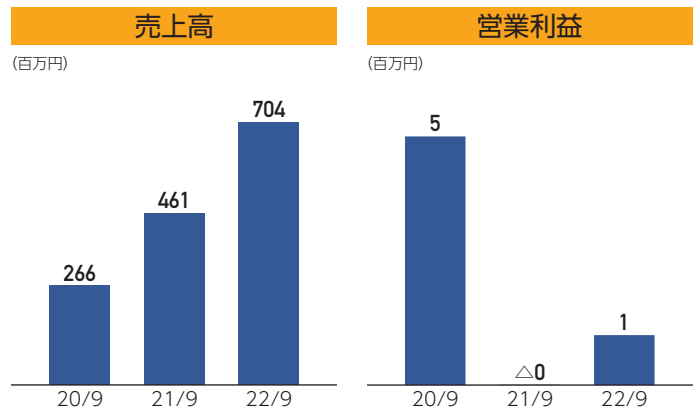


売上高は、主要顧客からの受注量の増加等により、804百万円（前年同期比7.7%増収）となりました。営業利益は外注委託費の削減等の業績改善策の進展により、86百万円（前年同期比174.5%増益）となりました。

人材サービス事業

売上高
704百万円
前年同期比 **52.7%**増

営業利益
1百万円
前年同期比 **—**



売上高は、市場の人材獲得競争の中、エリア貢献の拡販（中部、関西、関東への展開）実現に向けて積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したこと等により、704百万円（前年同期比52.7%増収）となりました。営業利益は1百万円（前期は0百万円の損失）となりました。

株主還元の充実と資本効率の向上の為に

当社グループは、ステークホルダー重視経営の推進を展開しており、株主の皆様も重要な経営方針の一つとして位置付け、持続的な成長の実現に向けて企業体質の改善と企業価値の向上に努めております。

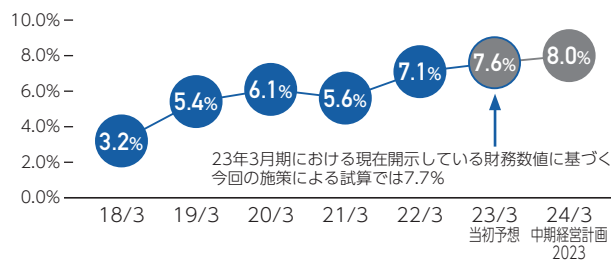
その施策として6月30日を基準日とした株式分割や8月26日の自己株式取得など株主還元の実施ならびに資本効率の向上のために各種施策も展開してまいりました。

今後も継続的なIR活動に努め、企業価値向上に取り組んでまいります。

【経営資源配分の考え方】 成長の為に投資等に留意しつつ、徐々に還元を充実させるステージへ



自己資本当期純利益率（ROE）の推移（中期計画公表時数値）



更にステークホルダー重視の経営へ

<これまで実施した各種施策>

- 自己株式の取得の実施 (2021年10月29日)
取得した株式の総数 320,000株
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.7%)
※公表時点の割合
- 自己株式の消却の実施 (2021年11月30日)
消却した株式の総数 320,000株
- 配当予想修正の早期実施 (2022年1月27日)
1株当り12円増加
- 株式分割の実施の公表 (2022年4月28日)
1株につき2株の分割: 基準日: 2022年6月30日
- 配当予想額の増加公表 (2022年4月28日)
1株につき8円増
- 譲渡制限付株式報酬制度導入の付議を公表 (2022年4月28日)

- <今回>
- 自己株式の取得の実施 (2022年8月26日)
取得した株式の総数 1,350,000株
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合5.7%)

「SUSTAINA ESG AWARDS 2022」業種別部門ブロンズ受賞及び市場別部門入賞

当社グループは、サステナ株式会社が選定する「SUSTAINA ESG AWARDS 2022」<業種別部門：倉庫・運輸関連>において、ブロンズを受賞、また今年度において新しく創設された市場別部門においても入賞いたしました。今回の受賞は、これまで活動してきた取り組みを継続して行っている事やサステナビリティサイト刷新などによって情報開示を拡充した結果が評価されたものと考えております。

今後もサステナビリティの取り組みを展開し、グループ全体で持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

なお、当社のSDGsに対する取り組みは、当社ホームページでも公開しておりますので、是非ご覧ください。

<https://www.kimura-unity.co.jp/sdgs/>

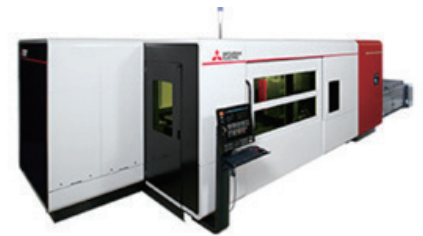


低炭素設備導入に関するお知らせ

将来の格納器具製品の拡販において、短納期且つ少量で複雑な加工が必要な事や「キムラユニティグループ中期経営計画2023」のサステナビリティ方針に基づくCO₂削減への対応が不可欠であると判断し、愛知県稲沢市の当社製造工場及び北米子会社KIMURA, INC.の製造工場のレーザー加工機代替を実施してまいります。

新設備導入により生産技術を更に向上させ、要求される高品質製品の拡販に向けた量産体制を整えるとともに、現行機と比べて電気使用量は約20%削減、CO₂排出量は約9t/年の削減を見込んでおり、環境負荷の低減にも取り組んでまいります。

なお、今回取得する機器の内、国内にて導入する機械については、環境省が定める基準を満たす脱炭素機器に該当しており、当社グループでは、今後もエネルギーの使用量削減及び環境に配慮した低炭素設備への入れ替えを積極的に行い、持続可能な社会への貢献を果たしてまいります。



【業界初】保険付きアルコールチェッククラウド、東京海上日動と協業

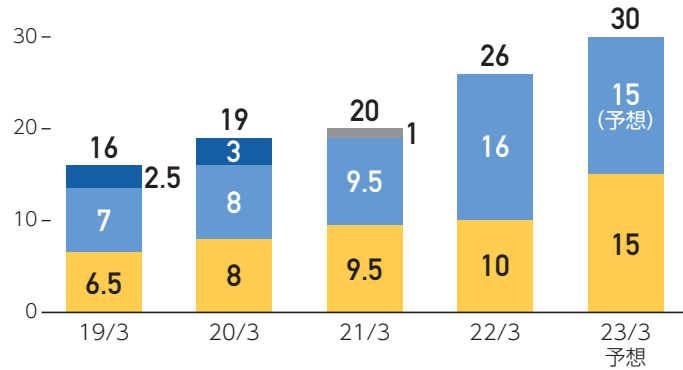
アルコールに絡む重大事故が発生する中、クラウドサービスで安全運転の推進と企業のコンプライアンスを支援する法人向けの車両管理システム「KIBACO」に東京海上日動火災保険株式会社の保険を付帯したアルコールチェックオプションを追加開発し、今回の規則改正に則った業務の流れが構築できる「アルコールチェックオプション」を「KIBACO」に実装いたしました。

株主還元

配当金の推移

※2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。この為、過去データにつきましても株式分割を考慮して表示しております。

(単位:円) ■ 中間配当 ■ 期末配当 ■ 特別配当 ■ 記念配当



株主優待制度

回数 年2回
対象 毎年3月31日現在及び9月30日現在の200株以上保有する株主様



所有株式数	保有年数	優待内容		
		基本	長期優遇	合計
200株以上 1,000株未満	設定なし	お米券 2kg		お米券 2kg
1,000株以上 2,000株未満	2年未満	お米券 3kg		お米券 3kg
	2年以上	お米券 3kg	お米券 2kg	お米券 5kg
2,000株以上	2年未満	お米券 5kg		お米券 5kg
	2年以上	お米券 5kg	お米券 2kg	お米券 7kg

長期優遇とは、中間期末日及び期末日の株主名簿に同一株主番号で連続5回以上記載または記録されることを言います。

株主メモ

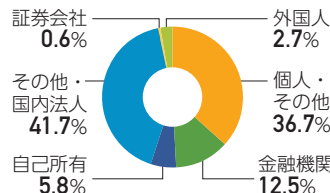
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催期	6月
株主確定基準日	(1) 定時株主総会 3月31日 (2) 期末配当 3月31日 (3) 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所プレミアム市場

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063
(電話照会先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
証券コード	9368
公告掲載URL	https://www.kimura-unity.co.jp/

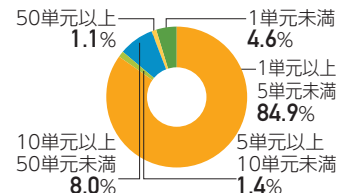
株式情報 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	60,000,000 株
発行済株式総数	23,543,800 株
株主総数	17,534 名

所有者別株式数割合



所有数別株主数割合



「株主総会のご案内」書面をご希望の場合は、お手続きが必要です。

株主総会資料の電子提供制度が開始されることとともない、2023年の当社株主総会資料の書面でのお受け取りをご希望される場合は、2023年3月31日までにお取引のある証券会社または上記株主名簿管理人を通じて、「書面交付請求」のお手続きをお取りいただく必要がございます。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施しております。
同封のアンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間は、2023年3月末までです。

キムラユニティ株式会社

〒460-0003
名古屋市中区錦三丁目8番32号
TEL/052-962-7051 (代)



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

